大井幼稚園広報　Ｎｏ．８　　令和５年１０月１６日

かけはし

熱中症の心配をするほど暑い日が続いた９月が過ぎて、少し気温も下がり、秋らしさが感じられるようになりました。しばらくは寒暖差が大きい日が続くため、体調を崩しやすく、注意が必要です。また，新型コロナウイルスやインフルエンザの流行も懸念されておりまだまだ油断はできません。十分な栄養と休息、適度な運動に心がけ、元気に活動できるように心がけていきたいと思います。

全力を出し切った運動会（９月３０日）

〈力作ぞろいの旗〉

とても暑い日が続く中、子どもたちは一生懸命に練習に取り組んできました。かけっこやリレーの練習が始まると、自由遊びの時間でも誘い合って走ることを楽しむ姿が見られました。トラック一周競争をしたり、いろいろなチームで何週もバトンをつないでリレーをしたりしていました。リレーの練習を続ける中で、チームや走る順番を自分たちで決めて勝つための作戦を話し合う場面が見られるようになり、頼もしく感じました。「ちからを合わせてとどけよう（表現）」は３部構成。第１部では、黄組の３人が組体操に挑戦。自主練習も含め繰り返し取り組んで、練習を始めた頃はできなかった技も少しずつきれいにタイミングを合わせてできるようになりました。第２部のスマイルダンスでは、練習の時から楽しそうに笑顔いっぱいに踊っていました。第３部のみんなでバルーンでは、はじめは引っ張る力加減がわからずうまくいかないこともしばしばでしたが、練習を重ねるごとにきれいに広げたり膨らませたりできるようになりました。笛やリズムに合わせてうまくいくと「できた！」という嬉しそうな声が出て、みんなで力を合わせて演技する喜びを感じているようでした。障害物競争の巧技台に上って飛び降りたり、段ボールめがけてドッジボールを投げたりする動きも繰り返し挑戦して自信をもってできるようになりました。黄組を中心に、準備や片付けを手際よく行うための手順や分担も自分たちで協力して行うことができました。その他にも、自分の旗を作ったり、段ボールのオバケの絵を描いたりしていろいろな準備をみんなでがんばりました。運動会に向けての練習や準備の中で、子どもたちの大きな成長を見ることができてとてもうれしく思っています。

当日は、保護者やご家族、卒業児、来賓の方々に見ていただく中で、練習してきた成果をしっかりと発揮することができました。どの演技にも大きな拍手やご声援をいただき、子ども達は大きな達成感や充実感をもつことができました。また、保護者や祖父母の方と一緒にする演技では、本当に嬉しそうな子ども達の様子が伝わってきて微笑ましかったです。ご協力ありがとうございました。

＜運動会に向けてがんばるぞ！＞

＜いざ　本番！＞

若竹保育園・１年生と交流（年長さん）

　１０月４日、黄組の３人が大井小学校の１年生や若竹保育園の年長さんとふれあい遊びで交流しました。小学校の業間休みに大井小学校体育館に集合。お互いにあいさつをかわした後、１年生の代表の人の合図でおにごっこが始まりました。子ども達は生き生きとした表情で体育館いっぱいに走り回り、歓声をあげながら、学年や園の違いに関係なくひたすらおにごっこを楽しんでいました。あっという間に時間が過ぎてしまいましたが、子ども達の顔はみんな笑顔で満足した様子でした。３校園で、短い時間でも工夫してできる交流を増やしていこうと話をしています。次回は、１０月３１日にどんぐり拾いを一緒にする予定です。